



永澤 清夫さん(85)
けい子さん(81)
登米町・入谷
1959(昭和34)年12月入籍

家業を表彰されたのが一番の思い出

★二人のなれ初めは
【清夫】仲人さんが「バレエボールしてる運動神経良い子いっからお見合いしてみねえが」って声掛けられたのがきっかけだな。
★お互いの第一印象は
【清夫】聞いてだ通り健康的で良いなと思ったよ。
【けい子】真面目で家のごとに一生懸命な人だと思ったね。
★結婚当時の思い出は
【清夫】田んぼはあったけど、そんなに大きくながったから、話し合って養蚕を始めたんだ。平成元年に繭の品質が認められて大臣表彰をもらったのが一番の思い出がな。
【けい子】田んぼと違って冬でもいっぱい仕事あったが朝から晩まで忙しがったね。
★お互いの性格は
【清夫】頑張り屋で弱音を言わないね。昔は手で田植えしてんだけど、1日で1反植えるぐらい頑張ってたな。
【けい子】うんと優しいよ。怒鳴ったところは見たことないね。
★夫婦円満のコツは
【けい子】円満も何もけんかする暇もないぐらい忙しがったね(笑)。
★これからしたいことは
【二人】県内の観光地回ったり温泉行ったりしてゆっくりしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「古里の発展を願って」

豊かな里「豊里」で生まれ育ち、ササニシキ、ひとめぼれを愛し続けて成長できたことをすごく幸せに思います。
農家の仕事を手伝いながら、小中学校、高校と学生時代を過ごしました。クラブ活動でのスポーツを通して心身共に鍛えられ、健康な体が作られたおかげで、最近話題の新型コロナウイルス感染症にも負けず頑張れていることも古里のおかげだと心より深く感謝しております。

昭和34年に集団就職で東京に来て、東京に在住しております。東京生活の中で、各県人会に縁があり、平成30年2月17日に東京教育会館一ツ橋ホールで、故郷の郷土芸能「上町法印神楽公演」(在京豊里会

山形 政司さん(80)

在京豊里会顧問
豊里町(浦軒)出身



主催」を拜見しました。本当に感動したことを思い出します。
古里は懐かしい山があり、川があり、田園風景があり、素晴らしいところです。また、東日本大震災で甚大な被害を受けた石巻市の大川小学校跡地にも足を運びました。震災から10年も経っていませんが、見事に復興されていました。幹線道路が整備され、故郷への帰郷も大変楽になりました。今後も古里の発展を陰ながら応援しております。
現在は東京都町田市に住み、平成26年からは宮城県人会会長に推薦され会員60人余りで活動しています。活動方針として、第二の古里作りを目指して活動に励んでおります。また、復興応援の募金活動として、隔年で少額ですが、宮城県知事に送金し、古里の支援活動にも取り組んでおります。会の親睦と交流は、方言での懇談でも和みます。今年で50周年を迎え、記念誌発行を予定しています。これからも古里へ感謝の思いを込めて応援してまいります。
最後に公務多忙の中、在京各会に出席されている登米市の議員はじめ関係者の皆さまにお礼を申し上げます。

おらほの物産

とよま観光物産センター「遠山之里」



地元のパン工房から仕入れたパンは種類も豊富。スタッフ絶賛の商品を手頃な値段で味わえます。



市外のお土産も充実。自肅中でも観光気分。

今月は、とよま観光物産センター「遠山之里」の山田忠則取締役管理部長にお話を伺いました。
Qおすすめ商品などを教えてください
今年度から新しく若葉園グリーン工房のパンを販売しています。今の暑い時期におすすめの商品は「ひんやりメロ

ンパン」。さくさくのメロンパンにバニラアイスをサンドした若葉園グリーン工房オリジナル商品です。
また、新型コロナウイルス感染症の拡大で市外への外出を自粛している人が多いと思いますが、そんな人でも観光気分が味わえるように、気仙沼市や仙台市、大崎市鳴子など市外のお土産商品の販売を始めました。観光客だけでなく、市民の皆さんも楽しめるよう取り組んでいます。



「ちょい得つけっと」キャンペーンは11月30日まで。

施設で、入館チケットを購入した人に、近隣の飲食店で使えるクーポン券を配布しています。
なかなか旅行に行けないからこそ、市内の観光地を楽しんでみてください。
【問い合わせ】とよま観光物産センター「遠山之里」
0220(52)5566

俳句・川柳 まちの文芸

作品募集!
●10月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、8月31日(月)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

梅雨明けて一勢に歌う蝉一家
梅雨寒や熱き湯のみを両の手で
最後尾五歩あけ並ぶ薄暑かな
白樺の林明るき晩夏かな
紫陽花や白で始まる寺巡り
コロナ禍も少し弱まり薄暑かな
雨晴れ間ばら一輪の花極む

杵渕 博 (迫)

千葉 泰子 (迫)

及川 澄子 (東和)

村上 君枝 (東和)

五十嵐 心太夫 (中田)

小野寺 基 (中田)

酒井 みつ子 (中田)

湊さやぐ雄島法窟夕薄暑

仏壇の螢袋の灯りかな

夏の夜月食を見るふしぎな夜

ふるさとの駅はさびしい夏の夜

梅干すや肩の荷下りる小庭かな

くつ下とシャツも脱ぎすて子等の夏

北上川の流れゆたかに花いばら

湯あみして臥所にねまる夏の夜

山内 雅子 (中田)

今野 ひろ子 (豊里)

浅野 のり子 (津山)

佐竹 恒子 (津山)

須藤 桂子 (津山)

高橋 ちよの (津山)

武山 より子 (津山)

山田 直信 (津山)